

【中学校数学 活用問題 中１ - ７】

「マッチ棒の本数」

問題 番号	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点			
			関 意	思 判 表	技	知 理
(1)	マッチ棒の並び方に関する情報を読み取り，正六角形を１２個作ったときのマッチ棒全部の本数が求められるかどうかをみる。	１年 - A - (2) - ア 文字を用いて数量の関係や法則などを式に表現したり式の意味を読み取ったりする能力を培うとともに，文字を用いた式の計算ができるようにする。 ア 文字を用いることの必要性和意味を理解すること。			○	
(2)	問題文や図から必要な情報を読み取り，粘土の個数に関する規則性について，問題文の例を参考に筋道立てて説明する問題である。	１年 - A - (2) - エ 文字を用いて数量の関係や法則などを式に表現したり式の意味を読み取ったりする能力を培うとともに，文字を用いた式の計算ができるようにする。 エ 数量の関係や法則などを文字を用いた式に表すことができることを理解し，式に表したり読み取ったりすること。		○		
(3)	粘土の個数から，立方体の数を求める問題である。	１年 - A - (2) - ア 文字を用いて数量の関係や法則などを式に表現したり式の意味を読み取ったりする能力を培うとともに，文字を用いた式の計算ができるようにする。		○	○	